

## 教科目名 中国語 (Chinese)

学科名・学年 : 全工学科 5 年 (教育プログラム 第 2 学年 科目)

単位数など : 選択 2 単位 (前期 1 コマ, 後期 1 コマ, 学習保証時間 4 5 時間)

担当教員 : 田 宇新

授業の概要			
21 世紀は中国の時代と言われています。日本と中国は文化的、経済的に深いつながりを持っており、これから中国語を必要とする機会はますます大きくなります。本講義では、まず中国語の基本発音練習をマスターし、中国語のイントネーションを身に付けます。その上で、最も分かりやすく、実用性の高い中国語会話の習得を目指して学習します。			
達成目標と評価方法		大分高専目標(C1), JABEE 目標(f)	
(1) 中国語の“標準語”の発音の把握, 基本的な文法を理解する。(定期試験)			
(2) 簡単な日常会話ができるようにする(定期試験)			
(3) 中国語のイントネーションを身につけ, コミュニケーション能力を養う(定期試験)			
回	授 業 項 目	内 容	理解度の自己点検
1	中国語について	中国と中国語について紹介する	【理解の度合い】
2	声調・単母音	4 つの声調と 6 つの基本母音をマスター	
3	複母音・鼻母音	複母音と鼻母音の発音の説明と練習。	
4	子音・音の区別	無気音と有気音・そり舌音をマスター	
5	声調変化・声調の組合せ	“一”と“不”の声調変化などを説明し, 声調の組合せの練習をする。	
6	第 1 課・文法・ポイント(1)	人称代詞・“是”構文・名前の聞き方を説明し, 自己紹介などを練習する。	
7	第 2 課・文法・ポイント(2)	指示代詞・疑問詞疑問文・副詞・“的”の用法など説明し, 応用練習をする。	
8	第 3 課・文法・ポイント(3)	動詞述語文・「所有」を表す“有”・省略疑問文の用法を説明する。応用練習をする。	
8	前期中間試験		【試験の点数】 点
9	前期中間試験の解答と解説	問題点をまとめて説明する。	【理解の度合い】
10	第 4 課・文法・ポイント(4)	形容詞述語文・助数詞などの使い方を説明し。応用練習をする。	
11	第 5 課・文法・ポイント(5)	「完了」を表す・「所在」を表す表現と助動詞の使い方などを説明する。	
12	会話演習	練習問題の解答と会話の応用練習。	
13	第 6 課・文法・ポイント(6)	日付・時刻を表す表現と応用練習。	
14	期末復習	前期の授業内容を総括して復習する。	
15	前期末試験		
16	第 7 課・文法・ポイント(7)	介詞“在”“離”の用法, 「存在」を表す“有”の使い方, 反復疑問文などを説明する。	【理解の度合い】
17	解答・会話演習	練習問題の解答と会話の応用練習。	
18	第 8 課・文法・ポイント(8)	「時間量」を表す語, 助動詞“得”と介“从”。	
19	解答・会話演習	練習問題の解答と会話の応用練習。	
20	第 9 課・文法・ポイント(9)	「過去の経験」を表す表現, “是…的”構文。	
21	解答・会話練習	練習問題の解答と会話の応用練習。	
22	第 10 課・文法・ポイント(10)	助動詞“能”“会”の用法, 「動作の程度」を言う表現, 動詞のかさね型を説明する。	
23	後期中間試験		【試験の点数】 点
24	後期中間試験の解答と解説	後期中間試験の解答と解説	【理解の度合い】
25	第 11 課・文法・ポイント(11)	「動作の進行」を表す表現, 「～しに来る・～しに行く」の表し方などを説明する。	
26	解答・会話練習	練習問題の解答と会話の応用練習。	
27	第 12 課・文法・ポイント(12)	「比較」の表現・「類似」の表現などを説明。	
28	第 13 課・文法・ポイント(13)	2 つの目的語をとる動詞の表現, “的”の用法(2)などを説明する。	
29	期末復習		
30	後期末試験		
履修上の注意	規定回数以上出席しなければ, 受験資格を喪失するので注意する事		【総合達成度】
教科書	(最新版)中国語はじめの一步 尹景春・竹島毅 著 (白水社)		
参考図書	『中日辞典』 『日中辞典』 (小学館出版)		
関連科目	英語 A, プロジェクト演習		
総合評価	定期試験 100% . 60 点以上を合格とする。		